



平成24年3月期第3四半期 決算短信〔米国基準〕(連結)

平成24年2月8日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社インターネットイニシアティブ
コード番号 3774 URL <http://www.ij.ad.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 幸一
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CFO (氏名) 渡井 昭久 TEL (03)5259-6500
四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	70,752	24.6	3,998	64.5	3,780	73.8	2,390	19.7
23年3月期第3四半期	56,797	17.6	2,430	21.1	2,175	22.0	1,997	76.2

(注1) 四半期包括利益 24年3月期第3四半期 2,320百万円(29.3%) 23年3月期第3四半期 1,794百万円(-%)

(注2) 税引前四半期純利益は、四半期連結損益計算書における「法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益」を表示しております。

	基本的 1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後 1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	11,790.01	11,785.07
23年3月期第3四半期	9,855.74	9,855.74

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	71,004	31,372	31,423	44.3
23年3月期	71,473	29,641	29,652	41.5

(注) 「株主資本」及び「株主資本比率」は、それぞれ「当社株主に帰属する資本」及び「当社株主に帰属する資本比率」を表示しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	1,250.00	—	1,500.00	2,750.00
24年3月期	—	1,500.00	—		
24年3月期(予想)				1,500.00	3,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前 当期純利益		当社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	97,000	17.7	6,300	52.1	5,600	46.1	3,400	6.1	16,774.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 有

(詳細は添付資料8頁の「2. (3) 会計方針の変更」をご覧ください。)

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期 3Q	206,478株	23年3月期	206,478株
② 期末自己株式数	24年3月期 3Q	3,794株	23年3月期	3,794株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期 3Q	202,684株	23年3月期 3Q	202,632株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において当社グループの入手可能な情報に基づき、一定の前提(仮定)を用いて作成したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。また、今後の当社グループの事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、実際の業績が現状の見通し数値と大きく変わる可能性があります。業績予想につきましては、【添付資料】7頁「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

決算説明会プレゼンテーション資料は、TDnetにて平成24年2月8日(水)に開示し、併せて当社ホームページへも掲載する予定です。

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 7
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 7
2. サマリー情報（その他）に関する事項	P. 8
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 8
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 8
(3) 会計方針の変更	P. 8
3. 四半期連結財務諸表	P. 9
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 9
(2) 四半期連結損益計算書	P. 11
(3) 四半期連結資本勘定計算書	P. 12
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 13
(5) 継続企業の前提に関する注記	P. 15
(6) セグメント情報	P. 15
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 15
(8) 重要な後発事象	P. 15
4. 補足情報	P. 16
(1) 生産、受注及び販売の状況	P. 16
(2) 平成24年3月期第3四半期連結累計期間の連結財務指標の調整表 〔米国基準〕	P. 17
(3) 平成24年3月期第3四半期連結会計期間（3ヶ月）の主要経営指 標〔米国基準〕	P. 18

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 当第3四半期連結累計期間の四半期連結業績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響等による落ち込みから持ち直しの兆しがみられたものの、先行きについては、海外景気の動向、株価と為替の変動及び雇用情勢並びに国内政策等による下振れリスクが存在しております。

当社グループが関連するデータ通信市場におきましては、事業運営に不可欠となりつつある情報セキュリティ対策、BCP（ビジネスコンティニューイティプラン）及びディザスタリカバリーへの対応並びにコストダウン及び投資抑制を背景とするクラウドコンピューティングサービスの普及等があり、アウトソーシングサービス分野への需要はますます高まっていくものと認識しております。システムインテグレーション分野につきましては、一部で通信事業者等からの大口需要が顕在化しているとの見方はありますが、全体としては、景気低迷による企業の情報システム投資への慎重姿勢は継続しており、本格的な回復時期は依然として不透明であります。

このような市場環境のなか、当社グループは、ネットワークサービスを軸として企業のITシステムのアウトソース需要を取り込んでいくとの戦略を継続して推し進めております。昨年度よりサービス提供を開始したクラウドコンピューティングサービス「IIJ GIO」につきましては、データセンター及びサーバ等の設備を強化のうえ、サービスラインアップの拡充及び代理店協業等による販売チャネル強化等にも努め、大中堅企業及び官公庁等の集客を進めております。当第3四半期連結会計期間末におけるIIJ GIOの累計導入案件数は1,000件超、当第3四半期連結会計期間の売上高は817百万円（第2四半期736百万円、第1四半期497百万円）と継続伸張いたしました。また、お客様の海外進出ニーズに対応する国際サービスの強化も重要施策として注力しており、海外へと展開する国内SNSゲームプロバイダーへの米国サーバ運営等を推進しました。無線データ通信サービスにおいては、従前からのMVNO（Mobile Virtual Network Operator）による3Gサービスに加え、LTE（Long Term Revolution）に対応するサービス開始（平成24年2月開始予定）の準備を進めております。

当第3四半期連結累計期間における営業収益は、平成22年9月に子会社化した㈱IIJグローバルソリューションズ（以下、「IIJグローバル」という。）の売上寄与、ネットワークサービス売上高の継続増加等があり、前年同期比24.6%増の70,752百万円（前年同期 56,797百万円）となりました。

当第3四半期連結累計期間における営業利益は、ネットワークサービスの売上総利益の増加及びATM運営事業の営業損失縮小等があり、前年同期比64.5%増の3,998百万円（前年同期 2,430百万円）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるIIJグローバルによる業績寄与は、営業収益にて19,442百万円（前年同期 8,652百万円）、売上総利益にて3,818百万円（前年同期 1,676百万円）、営業利益にて1,545百万円（前年同期 675百万円）でありました。

当第3四半期連結累計期間における税引前四半期純利益（法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益）は、前年同期比73.8%増の3,780百万円（前年同期 2,175百万円）となりました。当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比19.7%増の2,390百万円（前年同期 1,997百万円）となりました。

セグメント別では、当第3四半期連結累計期間のネットワークサービス及びシステムインテグレーション（SI）事業の営業収益は、前年同期比23.7%増の70,204百万円（前年同期 56,776百万円）となり、営業利益は、前年同期比45.4%増の4,250百万円（前年同期 2,922百万円）となりました。当第3四半期連結累計期間のATM運営事業の営業収益は、前年同期比161.4%増の922百万円（前年同期 353百万円）となり、営業損失は、前年同期比58.2%減の194百万円（前年同期 465百万円の営業損失）となりました。

②経営成績の分析

当社グループの営業収益の大部分は「ネットワークサービス及びSI事業」からのものであり、役務別の分析により記載しております。

＜連結業績サマリー＞

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
営業収益合計	56,797	70,752	24.6
ネットワークサービス売上高	36,110	47,242	30.8
システムインテグレーション売上高	19,784	21,709	9.7
機器売上高	550	879	59.9
ATM運営事業売上高	353	922	161.4
売上原価合計	45,257	56,654	25.2
ネットワークサービス売上原価	29,205	37,587	28.7
システムインテグレーション売上原価	14,876	17,267	16.1
機器売上原価	473	787	66.2
ATM運営事業売上原価	703	1,013	44.0
販売費、一般管理費及び研究開発費	9,110	10,100	10.9
営業利益	2,430	3,998	64.5
税引前四半期純利益	2,175	3,780	73.8
当社株主に帰属する四半期純利益	1,997	2,390	19.7

＜セグメント情報サマリー＞

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
連結営業収益	56,797	70,752
ネットワークサービス及びSI事業	56,776	70,204
ATM運営事業	353	922
セグメント間取引消去	332	374
連結営業利益(△損失)	2,430	3,998
ネットワークサービス及びSI事業	2,922	4,250
ATM運営事業	△465	△194
セグメント間取引消去	27	58

i) 営業収益

当第3四半期連結累計期間における営業収益は、IIJグローバルに係る営業収益19,442百万円(9ヶ月、前年同期は4ヶ月分8,652百万円)、ネットワークサービス売上高の継続増加等により、前年同期比24.6%増の70,752百万円(前年同期56,797百万円)となりました。

＜ネットワークサービス売上高＞

法人向けインターネット接続サービスの売上高は、IIJモバイルサービス及びIPサービスの契約件数増加等があり、前年同期比4.7%増の10,920百万円(前年同期10,433百万円)となりました。

個人向けインターネット接続サービスの売上高は、旧式サービスの継続解約等により、前年同期比13.0%減の4,328百万円(前年同期4,974百万円)となりました。

WANサービスの売上高は、IIJグローバルに係る売上寄与及び当社顧客における売上高の増加により、前年同期比97.7%増の19,177百万円(前年同期9,702百万円)となりました。

アウトソーシングサービスの売上高は、データセンター関連、Webセキュリティ関連及びIIJ GIOホスティングサービス等が堅調に増加し、前年同期比16.5%増の12,817百万円(前年同期11,001百万円)となりました。

これらの結果、ネットワークサービス売上高は、前年同期比30.8%増の47,242百万円(前年同期36,110百万円)となりました。

<ネットワークサービス売上高の内訳>

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
ネットワークサービス売上高合計	36,110	47,242	30.8
うち、法人向けインターネット接続サービス	10,433	10,920	4.7
うち、IPサービス (インターネットデータセンター接続サービスを含む)	6,705	6,911	3.1
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F (ブロードバンド対応型) サービス	2,265	2,352	3.8
うち、IIJモバイルサービス (法人向け)	1,268	1,473	16.3
うち、その他	195	184	△5.4
うち、個人向けインターネット接続サービス	4,974	4,328	△13.0
うち、自社ブランド提供分	753	671	△11.0
うち、ハイホープブランド提供分	3,818	3,222	△15.6
うち、OEM提供分	403	435	7.9
うち、WANサービス	9,702	19,177	97.7
うち、アウトソーシングサービス	11,001	12,817	16.5

<インターネット接続サービス契約数の内訳及び法人向けインターネット接続サービスの契約総帯域>

	前第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日現在)	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年12月31日現在)	増減数
	契約数(件)	契約数(件)	(件)
法人向けインターネット接続サービス契約数合計	75,287	93,345	18,058
うち、IPサービス (100Mbps未満)	903	938	35
うち、IPサービス (100Mbps-1 Gbps未満)	281	342	61
うち、IPサービス (1 Gbps以上)	127	132	5
うち、インターネットデータセンター接続サービス	307	303	△4
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F (ブロードバンド対応型) サービス	38,034	43,425	5,391
うち、IIJモバイルサービス (法人向け)	34,303	46,964	12,661
うち、その他	1,332	1,241	△91
個人向けインターネット接続サービス契約数合計	378,985	383,745	4,760
うち、自社ブランド提供分	43,057	37,322	△5,735
うち、ハイホープブランド提供分	159,725	148,856	△10,869
うち、OEM提供分	176,203	197,567	21,364

	帯域(Gbps)	帯域(Gbps)	増減(Gbps)
法人向けインターネット接続サービス契約総帯域(注)	702.0	853.0	151.0

(注)法人向けインターネット接続サービスのうち、IPサービス、インターネットデータセンター接続サービス及びブロードバンド対応型サービス各々の契約数と契約帯域を乗じることにより算出しております。

<システムインテグレーション売上高>

システムの構築による一時的売上高は、IIJグローバル顧客の売上追加及び中小型案件の積み上げ等により、前年同期比6.2%増の7,349百万円(前年同期 6,920百万円)となりました。システムの運用保守売上高は、IIJ GIOコンポーネントサービスの売上が堅調に増加したこと等にて、前年同期比11.6%増の14,360百万円(前年同期 12,864百万円)となりました。

これらの結果、システムインテグレーションの売上高は、前年同期比9.7%増の21,709百万円(前年同期 19,784百万円)となりました。

当第3四半期連結会計期間末のシステムインテグレーション及び機器販売の受注残高は、前年同期末比11.7%増の18,780百万円(前年同期末 16,811百万円)となりました。このうち、機器売上を含むシステム構築に関する受注残高は、前年同期末比3.1%減の5,741百万円(前年同期末 5,928百万円)となり、システム運用保守に関する受注残高は、前年同期末比19.8%増の13,039百万円(前年同期末 10,883百万円)でありました。

<機器売上高>

機器販売は、顧客の要請に応じて機器の調達及び販売を行うものであります。当第3四半期連結累計期間の機器売上高は、前年同期比59.9%増の879百万円（前年同期 550百万円）となりました。

<ATM運営事業売上高>

ATM運営事業売上高は、ATM設置台数及び利用件数の増加等により、前年同期比161.4%増の922百万円（前年同期 353百万円）となりました。本書公表日現在のATM設置台数は、389台となりました。

ii) 売上原価

当第3四半期連結累計期間における売上原価は、IIJグローバルに係る売上原価15,625百万円（9ヶ月分、前年同期は4ヶ月分6,976百万円）等の増加があり、前年同期比25.2%増の56,654百万円（前年同期 45,257百万円）となりました。

<ネットワークサービス売上原価>

ネットワークサービス売上原価は、IIJグローバルに係る回線関連費用の増加及び外注関連費用の増加等があり、前年同期比28.7%増の37,587百万円（前年同期 29,205百万円）となりました。ネットワークサービスの売上総利益は、前年同期比39.8%増の9,655百万円（前年同期 6,905百万円）となり、売上総利益率は前年同期比にて1.3ポイント改善し20.4%となりました。

<システムインテグレーション売上原価>

システムインテグレーションの売上原価は、外注関連費用及びクラウドコンピューティングサービスに係る設備関連費用の増加等があり、前年同期比16.1%増の17,267百万円（前年同期 14,876百万円）となりました。システムインテグレーションの売上総利益は、前年同期比9.5%減の4,441百万円（前年同期 4,908百万円）となり、売上総利益率は20.5%となりました。

<機器売上原価>

機器売上原価は、前年同期比66.2%増の787百万円（前年同期 473百万円）となり、売上総利益率は10.5%となりました。

<ATM運営事業売上原価>

ATM運営事業売上原価は、ATM設置に伴う費用増加等があり、前年同期比44.0%増の1,013百万円（前年同期 703百万円）となりましたが、売上総損失は売上増加に伴い91百万円（前年同期 350百万円）へと縮小しました。

iii) 販売費、一般管理費及び研究開発費

当第3四半期連結累計期間における販売費、一般管理費及び研究開発費の総額は、IIJグローバルに係る費用2,273百万円（9ヶ月分、前年同期は4ヶ月分1,001百万円）等の増加があり、前年同期比10.9%増の10,100百万円（前年同期 9,110百万円）となりました。

<販売費>

販売費は、主として人件関連費用及び広告宣伝費の増加等があり、前年同期比24.9%増の5,940百万円（前年同期 4,756百万円）となりました。IIJグローバルの償却対象無形固定資産（顧客関係）に関する償却費は、319百万円（前年同期 129百万円）でありました。

<一般管理費>

一般管理費は、前年同期にあった一時的な除却費用が生じなかったこと等より、前年同期比4.2%減の3,921百万円（前年同期 4,095百万円）となりました。

<研究開発費>

研究開発費は、前年同期比7.6%減の239百万円（前年同期 259百万円）となりました。

iv) 営業利益

当第3四半期連結累計期間における営業利益は、販売費及び一般管理費等の増加はあったものの、ネットワークサービスの売上総利益の増加及びATM運営事業の損失縮小等により、前年同期比64.5%増の3,998百万円(前年同期 2,430百万円)となりました。

v) その他の収益(△費用)

当第3四半期連結累計期間におけるその他の収益(△費用)は、支払利息及びその他投資に係る減損損失等があり、218百万円のその他の費用(前年同期 255百万円のその他の費用)となりました。

vi) 税引前四半期純利益(法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益)

当第3四半期連結累計期間における税引前四半期純利益は、前年同期比73.8%増の3,780百万円(前年同期 2,175百万円)となりました。

vii) 四半期純利益

当第3四半期連結累計期間における四半期純利益は、法人税1,603百万円(前年同期 459百万円)及び主としてインターネットマルチフィード(株)及び(株)インターネットレポリューションの利益による持分法による投資利益153百万円(前年同期 129百万円)により、前年同期比26.3%増の2,330百万円(前年同期 1,845百万円)となりました。

viii) 当社株主に帰属する四半期純利益

当第3四半期連結累計期間における非支配持分に帰属する四半期純損失は、主として(株)トラストネットワークスに係る損失により60百万円(前年同期 152百万円)となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比19.7%増の2,390百万円(前年同期 1,997百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び株主資本の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比469百万円減少し、71,004百万円(前連結会計年度末71,473百万円)となりました。

前連結会計年度末からの資産及び負債の主な増減内容は、以下のとおりでありました。流動資産において、銀行借入金一部返済等による現金及び現金同等物の減少2,386百万円、売掛金の減少976百万円及び前払費用の増加1,017百万円等がありました。固定資産において、クラウドコンピューティングサービス関連設備への投資等による有形固定資産の増加2,493百万円等がありました。流動負債において、買掛金及び未払金の減少5,040百万円及び未払法人税等の増加845百万円等がありました。長期リース債務は、1,290百万円の増加となりました。

当第3四半期連結会計期間における銀行借入金の増減は、IIJグローバルの株式取得資金の一部返済及び長期借入金への借り換え等により、短期借入金の減少4,430百万円、1年以内返済予定長期借入金の増加1,010百万円及び長期借入金の増加1,990百万円でありました。

当第3四半期連結会計期間末におけるその他投資の残高は、前連結会計年度末比103百万円増加し2,897百万円となり、その内訳は、非上場株式等1,949百万円、上場株式等の売却可能有価証券794百万円及び出資金等154百万円でありました。

当第3四半期連結会計期間末における電話加入権を除くのれん等の非償却無形固定資産の残高は5,980百万円となり、その内訳は、のれん5,788百万円及び商標権192百万円でありました。また、償却対象無形固定資産(顧客関係)の残高は5,383百万円でありました。

当第3四半期連結会計期間末における当社株主に帰属する資本の額は、前連結会計年度末比1,771百万円増の31,423百万円(前連結会計年度末29,652百万円)となり、当社株主に帰属する資本比率は44.3%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、10,928百万円(前年同期末における現金及び現金同等物の残高10,800百万円)となりました。

< 営業活動によるキャッシュ・フロー >

当第3四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、主としてネットワークサービスに係る売上総利益の増加及びATM運営事業の損失縮小等による営業利益の増加、買掛金及び未払金の減少、未払費用及びその他流動負債の増加等の営業資産及び負債の増減により、6,580百万円の収入(前年同期8,387百万円の収入)となりました。

< 投資活動によるキャッシュ・フロー >

当第3四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、主として有形固定資産の取得による4,534百万円(前年同期3,037百万円の支出)の支出等があり、4,391百万円の支出(前年同期12,629百万円の支出)となりました。

< 財務活動によるキャッシュ・フロー >

当第3四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、IIJグローバルの株式取得資金の一部返済及び長期借入金への借り換えにより、長期借入金による調達3,000百万円及び短期借入金の返済(純額)4,430百万円(前年同期短期借入金の調達9,000百万円)があり、またキャピタル・リース債務の元本返済2,503百万円(前年同期2,210百万円の返済)、平成23年3月期の期末配当金及び平成24年3月期の中間配当金の合計608百万円の支払い(前年同期507百万円)があり、4,541百万円の支出(前年同期6,321百万円の収入)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におきまして、営業収益は、特にシステムインテグレーション売上高及びATM運営事業売上高が当初想定を下回り推移いたしました。システムインテグレーションにおいては、景気影響等もあり企業の情報システム投資への慎重姿勢が継続し、案件の中小型化が目立ちました。ATM運営事業においては、ATMの新規設置継続による売上増加及び損失改善は着実に進んでいるものの、当初想定よりは捗りませんでした。利益面については、クラウドコンピューティングサービスに係る先行投資及び費用等が高まっているものの、既存コストのコントロール等もあり、当初想定から大きな乖離なく推移しております。

当第3四半期連結累計期間における営業収益とシステムインテグレーション及び機器販売の受注残高等を鑑み、平成24年3月期の連結営業収益の予想を従前の1,000億円から970億円へと変更いたします。営業利益、税引前当期純利益及び当社株主に帰属する当期利益の予想数値につきましては、当第3四半期累計期間における利益実績を鑑み、変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更等

平成23年4月1日より、平成21年10月に米国財務会計基準審議会(FASB)が公表した会計基準の改訂(以下、「ASU」といいます。)2009-13「収益の認識:複数提供物を伴う収益取り決め」を適用しております。ASU2009-13は、複数の要素を含む取り決めにおける個々の提供済みの項目について、評価や対価の配分方法に関する基準を改訂するものであります。ASU2009-13の適用による経営成績及び財政状態への重要な影響はありません。

四半期連結貸借対照表において、金額的な重要性を考慮し、「未払法人税等」を「その他流動負債」から区分して開示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書において、従前は「たな卸資産、前払費用、その他流動資産及びその他固定資産の減少・増加(△)」に含まれていた「セールスタイプ・リースへの純投資額-非流動の減少・増加(△)」及び「未払費用、その他流動負債及びその他固定負債の増加」に含まれていた「繰延収益-非流動の増加」について、重要性の観点より、それぞれ区分して開示しております。

3. 四半期連結財務諸表〔米国基準〕

(1) 四半期連結貸借対照表 (未監査)

	前連結会計年度末 (平成23年3月31日現在)	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年12月31日現在)
区分	金額(千円)	金額(千円)
(資産の部)		
流動資産：		
現金及び現金同等物	13,313,615	10,927,971
売掛金		
－平成23年3月31日及び平成23年12月31日現在、それぞれ 44,002千円及び72,645千円の貸倒引当金控除後	16,431,374	15,455,622
たな卸資産	601,088	1,025,676
前払費用	1,680,158	2,697,060
繰延税金資産－流動	978,263	879,529
その他流動資産		
－平成23年3月31日及び平成23年12月31日現在、それぞれ720千 円及び10,733千円の貸倒引当金控除後	1,533,185	776,036
流動資産合計	34,537,683	31,761,894
持分法適用関連会社に対する投資	1,251,990	1,435,377
その他投資	2,794,046	2,897,004
有形固定資産		
－平成23年3月31日及び平成23年12月31日現在、それぞれ 21,891,126千円及び25,381,779千円の減価償却累計額控除後	16,480,724	18,974,061
のれん	5,788,333	5,788,333
その他無形固定資産－純額	6,054,503	5,593,530
敷金保証金	1,889,796	1,888,311
繰延税金資産－非流動	16,393	22,347
その他資産		
－平成23年3月31日及び平成23年12月31日現在、それぞれ81,448 千円及び82,249千円の貸倒引当金控除後	2,659,521	2,643,570
資産合計	71,472,989	71,004,427

	前連結会計年度末 (平成23年3月31日現在)	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年12月31日現在)
区分	金額(千円)	金額(千円)
(負債及び資本の部)		
流動負債：		
短期借入金	13,430,000	9,000,000
1年以内返済予定長期借入金	-	1,010,000
短期リース債務	2,787,955	3,113,376
買掛金及び未払金	13,574,152	8,534,228
未払法人税等	355,183	1,200,409
未払費用	1,889,891	2,232,999
繰延収益－流動	1,667,336	2,489,321
その他流動負債	460,934	669,908
流動負債合計	34,165,451	28,250,241
長期借入金	-	1,990,000
長期リース債務	3,626,565	4,916,678
退職給付引当金－非流動	1,567,050	1,728,787
繰延税金負債－非流動	609,412	628,006
繰延収益－非流動	1,270,984	1,391,203
その他固定負債	592,177	727,977
負債合計	41,831,639	39,632,892
約定債務及び偶発債務		
資本：		
当社株主に帰属する資本：		
資本金：普通株式		
－平成23年3月31日及び平成23年12月31日現在、それぞれ授 権株式数：377,600株、発行済株式数：206,478株	16,833,847	16,833,847
資本剰余金	27,318,912	27,317,412
欠損金	△ 14,023,259	△ 12,241,664
その他の包括損失累計額	△ 85,134	△ 94,434
自己株式		
－平成23年3月31日及び平成23年12月31日現在、当社が保有す る株式数：3,794株	△ 392,079	△ 392,079
当社株主に帰属する資本合計	29,652,287	31,423,082
非支配持分	△ 10,937	△ 51,547
資本合計	29,641,350	31,371,535
負債及び資本合計	71,472,989	71,004,427

(2) 四半期連結損益計算書 (未監査)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)
営業収益：		
ネットワークサービス売上高：		
法人向けインターネット接続サービス	10,432,772	10,919,624
個人向けインターネット接続サービス	4,974,360	4,327,929
WANサービス	9,702,110	19,177,295
アウトソーシングサービス	11,000,562	12,817,335
合計	36,109,804	47,242,183
システムインテグレーション売上高：		
構築	6,920,522	7,348,767
運用保守	12,863,826	14,359,541
合計	19,784,348	21,708,308
機器売上高	549,624	878,749
ATM運営事業売上高	352,884	922,352
営業収益合計	56,796,660	70,751,592
営業費用：		
ネットワークサービス売上原価	29,204,323	37,587,001
システムインテグレーション売上原価	14,876,036	17,267,064
機器売上原価	473,345	786,589
ATM運営事業売上原価	703,366	1,013,198
売上原価合計	45,257,070	56,653,852
販売費	4,755,852	5,940,188
一般管理費	4,094,513	3,920,530
研究開発費	259,158	239,440
営業費用合計	54,366,593	66,754,010
営業利益	2,430,067	3,997,582
その他の収益(△費用)：		
受取利息	16,952	25,047
支払利息	△ 193,504	△ 227,127
為替差損益	△ 29,253	△ 13,469
その他投資の売却に係る損益－純額	53,925	△ 170
その他投資に係る減損損失	△ 171,863	△ 84,577
その他－純額	68,328	82,631
その他の収益(△費用)合計－純額	△ 255,415	△ 217,665
法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益	2,174,652	3,779,917
法人税等	459,409	1,603,606
持分法による投資損益	129,359	153,336
四半期純利益	1,844,602	2,329,647
控除-非支配持分に帰属する四半期純損失	152,486	60,000
当社株主に帰属する四半期純利益	1,997,088	2,389,647
1株当たり四半期純利益		
基本的加重平均流通普通株式数(株)	202,632	202,684
希薄化後加重平均流通普通株式数(株)	202,632	202,769
基本的普通株式1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益(円)	9,855.74	11,790.01
希薄化後普通株式1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益(円)	9,855.74	11,785.07

(3) 四半期連結資本勘定計算書 (未監査)

前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

	資本合計	包括利益	当社株主に帰属する資本						非支配持分
			欠損金	その他の包括利益 (△損失) 累計額	発行済株式数 (自己株式を含む)	資本金	自己株式	資本剰余金	
			(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(株)	(千円)	
平成22年4月1日現在	27,363,703		△16,720,092	168,769	206,478	16,833,847	△406,547	27,443,600	44,126
子会社の第三者割当増資引受による親会社持分の減少	-							△100,740	100,740
包括利益：									
四半期純利益	1,844,602	1,844,602	1,997,088						△152,486
その他の包括損失、 税効果控除後	△50,581	△50,581		△50,581					
包括利益合計	1,794,021	1,794,021							
配当金の支払額	△506,535		△506,535						
自己株式の処分	37,126						14,468	22,658	
平成22年12月31日現在	28,688,315		△15,229,539	118,188	206,478	16,833,847	△392,079	27,365,518	△7,620

当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

	資本合計	包括利益	当社株主に帰属する資本						非支配持分
			欠損金	その他の包括利益 (△損失) 累計額	発行済株式数 (自己株式を含む)	資本金	自己株式	資本剰余金	
			(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(株)	(千円)	
平成23年4月1日現在	29,641,350		△14,023,259	△85,134	206,478	16,833,847	△392,079	27,318,912	△10,937
少数株主からの株式買取による親会社持分の減少	△5							△19,395	19,390
株式に基づく報酬	17,895							17,895	
包括利益：									
四半期純利益	2,329,647	2,329,647	2,389,647						△60,000
その他の包括損失、 税効果控除後	△9,300	△9,300		△9,300					
包括利益合計	2,320,347	2,320,347							
配当金の支払額	△608,052		△608,052						
平成23年12月31日現在	31,371,535		△12,241,664	△94,434	206,478	16,833,847	△392,079	27,317,412	△51,547

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (未監査)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー：		
四半期純利益	1,844,602	2,329,647
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整：		
減価償却費等	4,136,853	5,251,482
その他無形固定資産に係る減損損失	100,000	-
退職給付引当金繰入額－支払額控除後	201,496	149,105
貸倒引当金繰入額・戻入益(△)	△ 22,171	45,852
有形固定資産除却損	15,402	39,616
その他投資の売却に係る損益－純額	△ 53,925	170
その他投資に係る減損損失	171,863	84,577
投資有価証券受贈益	△ 18,060	-
為替差損－純額	28,938	32,088
持分法による投資損益	△ 129,359	△ 153,336
法人税等調整額	241,704	108,174
その他	61,777	34,705
営業資産及び負債の増減－企業及び事業の買収による 影響額の控除後：		
売掛金の減少	741,476	928,294
セールスタイプ・リースへの純投資額－非流動の減少	159,445	227,371
たな卸資産、前払費用、その他流動資産及びその他固定資産の増加	△ 881,216	△ 1,047,996
買掛金及び未払金の増加・減少(△)	3,949,881	△ 3,864,764
未払法人所得税の増加・減少(△)	△ 130,985	832,873
繰延収益－非流動の減少	△ 516,730	△ 120,220
未払費用及びその他流動負債の増加・減少(△)	△ 1,513,830	1,702,329
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,387,161	6,579,967
投資活動によるキャッシュ・フロー：		
有形固定資産の取得	△ 3,037,071	△ 4,534,276
有形固定資産の売却による収入	4,147	294,265
売却可能有価証券の取得	△ 46,468	△ 118,948
その他投資の取得	△ 150,000	△ 106,115
持分法適用関連会社株式への投資	-	△ 24,647
売却可能有価証券の売却による収入	53,605	3,879
その他投資の売却による収入	29,901	62,205
新たな連結会社の取得	△ 9,170,000	-
敷金保証金の支払	△ 428,529	△ 20,269
敷金保証金の返還	123,425	21,314
積立保険料の支払	△ 17,190	△ 6,422
保険払戻金	29,642	42,948
その他	△ 20,622	△ 4,577
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 12,629,160	△ 4,390,643

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
財務活動によるキャッシュ・フロー：		
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金及び長期借入金による調達	1,300,000	3,370,000
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金の返済	△ 300,000	△ 620,000
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 2,209,641	△ 2,502,602
当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の純増減	8,000,000	△ 4,180,000
配当金の支払額	△ 506,535	△ 608,052
自己株式の処分による収入	37,126	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,320,950	△ 4,540,654
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響	△ 43,463	△ 34,314
現金及び現金同等物の増加・減少額(△)	2,035,488	△ 2,385,644
現金及び現金同等物の期首残高	8,764,415	13,313,615
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,799,903	10,927,971
キャッシュ・フローに係る追加情報：		
利息支払額	192,977	225,749
法人所得税支払額	349,843	480,415
現金支出を伴わない投資及び財務活動：		
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	1,502,423	4,118,138
有形固定資産の取得に係る未払額	181,945	385,074
資産除去債務	-	42,273
企業及び事業の買収：		
資産の取得額	14,956,137	-
支出現金(△)	△ 9,170,000	-
承継した負債額	5,786,137	-

(5) 継続企業の前提に関する注記 (未監査)

該当事項はありません。

(6) セグメント情報 (未監査)

事業セグメント情報：

<事業セグメント別の営業収益>

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
	金額(千円)	金額(千円)
ネットワークサービス及びシステムインテグレーション事業	56,776,195	70,204,107
外部顧客に対するもの	56,443,776	69,829,240
セグメント間取引	332,419	374,867
ATM運営事業	352,884	922,352
外部顧客に対するもの	352,884	922,352
セグメント間取引	—	—
セグメント間取引消去	332,419	374,867
連結	56,796,660	70,751,592

<事業セグメント別の利益(△損失)>

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
	金額(千円)	金額(千円)
ネットワークサービス及びシステムインテグレーション事業	2,922,142	4,249,778
ATM運営事業	△465,460	△194,337
セグメント間取引消去	26,615	57,859
連結	2,430,067	3,997,582

なお、地域別情報については、海外事業に帰属する営業収益に重要性がないため、開示しておりません。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 (未監査)

該当事項はありません。

(8) 重要な後発事象 (未監査)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況(未監査)

① 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績は、以下のとおりであります。

区分	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日至平成23年12月31日)	
	生産実績 (千円)	前年同期比 (%)
システムインテグレーション	17,702,607	19.0
合計	17,702,607	19.0

(注)1. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前年同期比の欄の%表示は、前年同期比での増減率を記載しております。

3. 当社グループは、ネットワークサービス、機器販売及びATM運営事業において生産を行っておりませんので、これらに係る生産実績の記載事項はありません。

② 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績及び受注残高は、以下のとおりであります。

区分	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日至平成23年12月31日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
システムインテグレーション(構築)及び機器販売	10,172,826	△0.6	5,741,143	△3.1
システムインテグレーション(運用保守)	16,050,238	20.2	13,038,357	19.8
合計	26,223,064	11.2	18,779,500	11.7

(注)1. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前年同期比の欄の%表示は、前年同期比での増減率を記載しております。

3. 当社グループは、ネットワークサービス及びATM運営事業において受注生産を行っておりませんので、これらに係る受注高及び受注残高の記載事項はありません。

4. システムインテグレーション(構築)及び機器販売について、受注段階では区分が困難であるため、合計額にて記載しております。

③ 販売実績

前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間における役務区分別の販売実績は、以下のとおりであります。

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日至平成23年12月31日)	前年同期比
	金額(千円)	金額(千円)	(%)
ネットワークサービス売上高合計	36,109,804	47,242,183	30.8
うち、法人向け接続サービス	10,432,772	10,919,624	4.7
うち、個人向け接続サービス	4,974,360	4,327,929	△13.0
うち、WANサービス	9,702,110	19,177,295	97.7
うち、アウトソーシングサービス	11,000,562	12,817,335	16.5
システムインテグレーション売上高合計	19,784,348	21,708,308	9.7
うち、構築	6,920,522	7,348,767	6.2
うち、運用保守	12,863,826	14,359,541	11.6
機器売上高	549,624	878,749	59.9
ATM運営事業売上高	352,884	922,352	161.4
合計	56,796,660	70,751,592	24.6

(注)1. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前年同期比の欄の%表示は、前年同期比での増減率を記載しております。

3. 平成22年9月に、WANサービス等の提供を行う(株)IIGグローバルソリューションズを当社の子会社としたことにより、WANサービスの売上高が前年同期比にて大幅に増加しております。

(2) 平成24年3月期 第3四半期連結累計期間の連結財務指標の調整表〔米国基準〕

① Adjusted EBITDA (償却前営業利益)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
Adjusted EBITDA (償却前営業利益)	6,667	9,249
減価償却費等	4,137	5,251
その他無形固定資産に係る減損損失	100	—
営業利益	2,430	3,998
その他の収益(△費用)-純額	△255	△218
法人税等	459	1,603
持分法による投資損益	129	153
四半期純利益	1,845	2,330
控除-非支配持分に帰属する四半期純損失	152	60
当社株主に帰属する四半期純利益	1,997	2,390

② 設備投資

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
設備投資額(キャピタル・リースを含む)	4,539	8,652
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	1,502	4,118
有形固定資産の取得額	3,037	4,534

(注) 当社の四半期連結財務諸表は、米国会計基準に基づき作成をしておりますが、米国会計基準以外の指標(当社の公表する Adjusted EBITDA (償却前営業利益)、設備投資など)について公表する場合には、当該指標の算定根拠(調整表)を添付することが、米国SEC(米国証券取引委員会)より求められております。

(3) 平成24年3月期第3四半期連結会計期間(3ヶ月)の主要経営指標〔米国基準〕

① 四半期連結業績サマリー

	前第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
営業収益合計	22,525	23,545	4.5
ネットワークサービス売上高	15,424	15,922	3.2
システムインテグレーション売上高	6,797	6,994	2.9
機器売上高	179	268	49.9
ATM運営事業売上高	125	361	190.3
売上原価合計	17,827	18,683	4.8
ネットワークサービス売上原価	12,402	12,541	1.1
システムインテグレーション売上原価	5,017	5,541	10.4
機器売上原価	160	241	50.1
ATM運営事業売上原価	248	360	45.7
販売費、一般管理費及び研究開発費	3,469	3,313	△4.5
営業利益	1,229	1,549	26.1
税引前四半期純利益	1,169	1,489	27.4
当社株主に帰属する四半期純利益	1,138	1,028	△9.6

② ネットワークサービス売上高の内訳

	前第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
ネットワークサービス売上高合計	15,424	15,922	3.2
うち、法人向けインターネット接続サービス	3,492	3,643	4.3
うち、IPサービス(インターネットデータセンター接続サービスを含む)	2,227	2,277	2.3
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F(ブロードバンド対応型)サービス	771	788	2.1
うち、IIJモバイルサービス(法人向け)	430	517	20.2
うち、その他	64	61	△4.5
うち、個人向けインターネット接続サービス	1,622	1,398	△13.9
うち、自社ブランド提供分	245	217	△11.5
うち、ハイホーブランド提供分	1,241	1,033	△16.8
うち、OEM提供分	136	148	9.1
うち、WANサービス	6,405	6,476	1.1
うち、アウトソーシングサービス	3,905	4,405	12.8

③ 四半期連結損益計算書（3ヶ月）（未監査）

	前第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業収益：		
ネットワークサービス売上高：		
法人向けインターネット接続サービス	3,491,817	3,642,759
個人向けインターネット接続サービス	1,622,533	1,397,782
WANサービス	6,404,689	6,475,568
アウトソーシングサービス	3,904,810	4,405,320
合計	15,423,849	15,921,429
システムインテグレーション売上高：		
構築	2,421,784	2,154,424
運用保守	4,375,565	4,839,702
合計	6,797,349	6,994,126
機器売上高	178,874	268,064
ATM運営事業売上高	124,508	361,465
営業収益合計	22,524,580	23,545,084
営業費用：		
ネットワークサービス売上原価	12,401,754	12,541,295
システムインテグレーション売上原価	5,017,343	5,540,863
機器売上原価	160,184	240,402
ATM運営事業売上原価	247,248	360,344
売上原価合計	17,826,529	18,682,904
販売費	1,872,826	2,023,213
一般管理費	1,490,717	1,212,669
研究開発費	105,532	76,923
営業費用合計	21,295,604	21,995,709
営業利益	1,228,976	1,549,375
その他の収益(△費用)：		
受取利息	4,521	9,097
支払利息	△ 75,156	△ 72,438
為替差損益	△ 11,805	△ 4,111
その他投資の売却に係る損益－純額	21,422	-
その他投資に係る減損損失	△ 1,772	△ 7,117
その他－純額	2,502	14,302
その他の収益(△費用)合計－純額	△ 60,288	△ 60,267
法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益	1,168,688	1,489,108
法人税等	179,199	548,352
持分法による投資損益	97,538	76,627
四半期純利益	1,087,027	1,017,383
控除－非支配持分に帰属する四半期純損失	50,784	10,814
当社株主に帰属する四半期純利益	1,137,811	1,028,197
1株当たり四半期純利益		
基本的加重平均流通普通株式数(株)	202,684	202,684
希薄化後加重平均流通普通株式数(株)	202,684	202,822
基本的普通株式1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益(円)	5,613.72	5,072.91
希薄化後普通株式1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益(円)	5,613.72	5,069.45

④ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (3ヶ月) (未監査)

区分	前第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)
	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー:		
四半期純利益	1,087,027	1,017,383
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整:		
減価償却費等	1,517,730	1,827,054
退職給付引当金繰入額－支払額控除後	76,791	60,234
貸倒引当金戻入益	△ 7,328	△ 699
有形固定資産除却損	9,889	17,699
その他投資の売却に係る損益－純額	△ 21,422	-
その他投資に係る減損損失	1,772	7,117
為替差損益－純額	3,043	△ 3,708
持分法による投資損益	△ 97,538	△ 76,627
法人税等調整額	78,006	△ 57,608
その他	37,319	△ 13,981
営業資産及び負債の増減－企業及び事業の買収による影響額の控除後:		
売掛金の減少・増加 (△)	1,495,960	△ 1,003,770
セールスタイプ・リースへの純投資額－非流動の減少・増加 (△)	△ 125,524	106,180
たな卸資産、前払費用、その他流動資産及びその他固定資産の増加	△ 663,335	△ 847,734
買掛金及び未払金の増加	4,127,102	31,242
未払法人所得税の増加	49,229	367,105
繰延収益－非流動の減少	△ 180,596	△ 62,218
未払費用及びその他流動負債の増加・減少 (△)	△ 4,109,538	924,045
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,278,587	2,291,714
投資活動によるキャッシュ・フロー:		
有形固定資産の取得	△ 873,339	△ 1,152,846
有形固定資産の売却による収入	-	75,699
その他投資の取得	△ 50,000	△ 50,000
持分法適用関連会社株式への投資	-	△ 24,647
売却可能有価証券の売却による収入	25,674	-
その他投資の売却による収入	9,881	-
敷金保証金の支払	△ 315	△ 1,802
敷金保証金の返還	808	741
積立保険料の支払	△ 5,015	△ 183
その他	-	△ 4,061
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 892,306	△ 1,157,099
財務活動によるキャッシュ・フロー:		
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金及び長期借入金による調達	950,000	50,000
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金の返済	-	△ 120,000
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 729,507	△ 909,092
当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の純増減	△ 950,000	100,000
配当金の支払額	△ 253,355	△ 304,026
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 982,862	△ 1,183,118
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響	△ 11,547	2,021
現金及び現金同等物の増加・減少額 (△)	1,391,872	△ 46,482
現金及び現金同等物の期首残高	9,408,031	10,974,453
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,799,903	10,927,971